

星の広場



〒488-0883尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851

エレベーターが11月18日～12月9日まで工事で停止します。
8階天体観測室へは7階から階段で上がってください。



11月の観望天体

約15年に一度、環が細い土星を観察しよう！

宵空に秋の星座が高く上り、南の空に土星が明るく輝いています。

土星は太陽系第6番目の惑星で、美しい環をもっています。土星の環は毎年少しずつ傾きが変わり、見え方が変化します。これは土星の自転軸が26.7度傾いたまま太陽の周りを約29年で公転しているためです。地球からはさまざまな角度で環を観察することができます。約15年ごとに地球から見て環が真横になり見えにくくなります。今年は環が真横を向いています。

11月25日には極細になります。



11月の夜間観望会

日曜日18:00～19:00

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
※小中学生は保護者と一緒に来てください。
※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
2日	月齢12の月、土星、海王星 など 月と土星が並んでいます。近くに海王星もいます。
9日	土星、海王星、アンドロメダ座のアルマク など アルマクはオレンジとグリーンの美しい二重星です。
16日	土星、海王星、M31アンドロメダ銀河 など アンドロメダ銀河は日本から見える銀河としては最大です。
23日	三日月、土星、海王星 など 土星の環が消滅寸前の状態です。

※30日は第5日曜日のため開催しません。

11月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をH α フィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しましょう。

火・土・日曜日、祝日
4日(火)、25日(火)休み

10:00～12:00
13:00～15:00

プロミネンス

黒点



11月の星空

2025年11月3日 午後7時

11月の惑星

- 水星 夕方西の空
- 金星 明け方東の空
- 火星 夕方西の空
- 木星 夜中東の空
- 土星 宵の南の空
- 天王星 宵の東の空
- 海王星 宵の南の空

水星は11月20日に内合し、見られなくなります。

「明けの明星」金星は明け方東天低く輝きます。

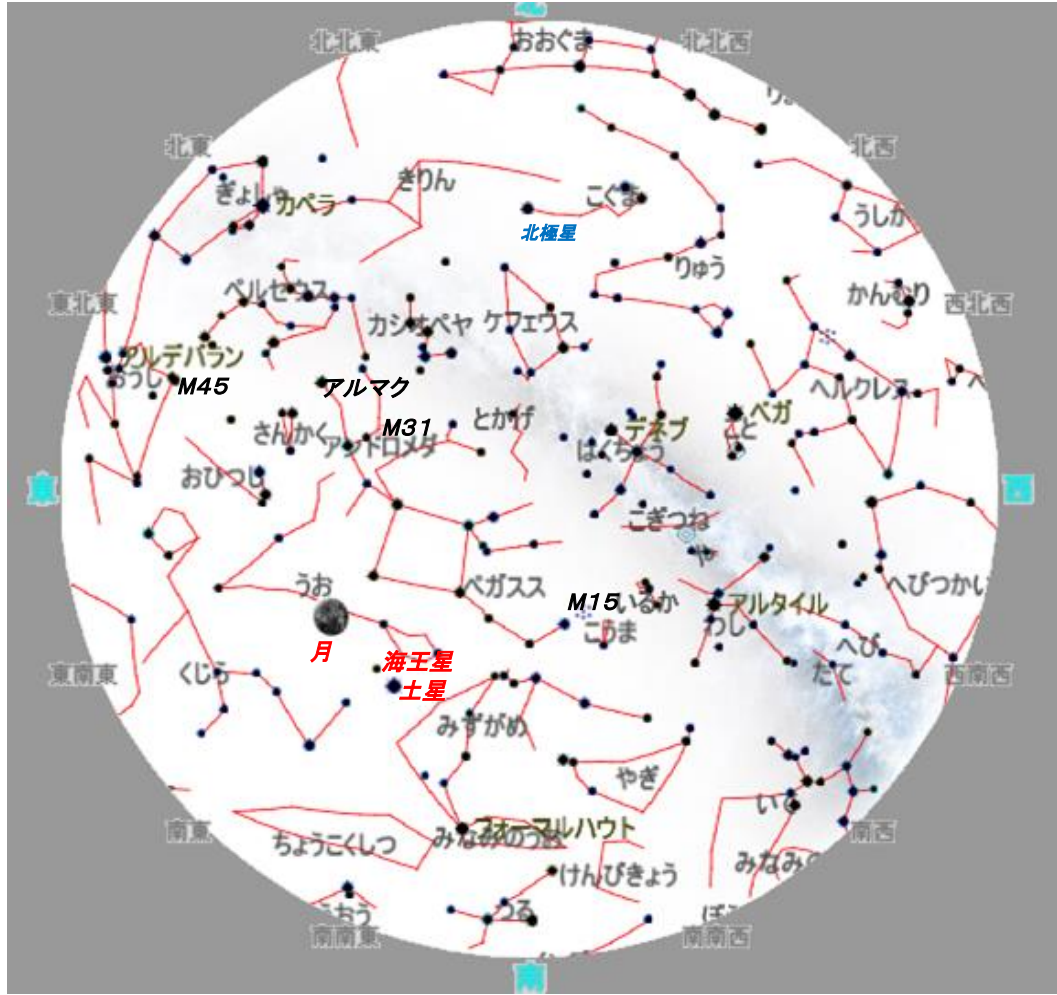
火星は夕方西の地平線近くにいます。

木星は宵には昇ってきます。夜中には観望できるようになります。

土星は宵には南の空に輝き、観望好期が続いています。11月25日には環の見え方が極細になります。

天王星は11月21日に衝となり、宵から観望できるようになります。

海王星は土星と並んでいます。



日	曜	月齢	11月の主な天文現象
1	土	11.0	十三夜 
2	日	12.0	
3	月	13.0	
4	火	14.0	
5	水	15.0	満月(スーパームーン今年最大の満月) おうし座南流星群極大
6	木	16.0	おうし座流星群 流星の数は少ないですが、火球が観測できる迫力のある流星群です。放射点が2つあり、南群と北群に分かれています。南群は5日ごろ、北群は12日ごろ極大になる予想です。
7	金	17.0	
8	土	18.0	
9	日	19.0	
10	月	20.0	下弦の月 おうし座北流星群極大
11	火	21.0	
12	水	22.0	
13	木	23.0	
14	金	24.0	
15	土	25.0	

日	曜	月齢	11月の主な天文現象
16	日	26.0	18日 しし座流星群が極大 火球が多く、見ごたえのある流星群です。極大は18日午前3時ごろです。しし座は夜更けに昇ってきます。
17	月	27.0	
18	火	28.0	
19	水	29.0	
20	木	0.2	新月 水星が外合
21	金	1.2	天王星が衝
22	土	2.2	(小雪)
23	日	3.2	(勤労感謝の日)
24	月	4.2	(振替休日)
25	火	5.2	土星の環が極細
26	水	6.2	25日 土星 
27	木	7.2	
28	金	8.2	上弦の月
29	土	9.2	
30	日	10.2	